

日光市長 齋藤 文夫 様
日光市議会議長 田村 耕作 様

前日光横根高原の自然を守り「横根太陽光発電所」の建設に反対する署名

横根高原は、日光市足尾町と鹿沼市粕尾をまたぐ、自然豊かな前日光県立自然公園に位置しています。

再生可能エネルギー利用の推進は、災害対応の向上やエネルギーの安定供給等の対策として有効な手段であると認識しています。

しかし、横根高原に建設予定のメガソーラーは、事業面積 106.93ha（東京ドーム約 23 個分）、太陽光パネル 167,222 枚、発電容量 46,564kW という大規模な太陽光発電施設は自然環境・生活環境・景観への影響が懸念され、地域に下記のような影響を及ぼします。

- ①横根高原を代表するミズナラ林や紅葉林を含む自然環境を著しく破壊すること。
 - ②水源涵養機能の緑のダムに損害を与え、大雨時に土砂流出災害が想定されること。
 - ③広大な森林伐採により熱吸収機能が損なわれ、太陽光発電施設によって二酸化炭素吸収の唯一の森林を消失させ地球温暖化対策に逆行すること。
 - ④広大な森林更地と人工的な調整池は生物多様性に重要な影響を及ぼすこと。
 - ⑤国指定天然記念物のニホンヤマネやニホンカモシカ、絶滅危惧種のクマタカの生息及び、貴重なチシマウスバスマレやアズマヒキガエルの繁殖地であること。
 - ⑥太陽光パネル設置の斜面に、除草剤散布や採石、除草シート敷設により水源地としての下流域と溪流への影響があること。裸地状態の山肌になり動植物の生存が危ぶまれること。
- 以上の趣旨から次のことを求めます。

【請願事項】 1、横根高原に大規模太陽光発電所を建設しないでください。

氏名	住所

【呼びかけ団体】 横根高原の自然を守る日光市民の会

代表 神山隆之、長井一雄、奈柄計治、藤井豊、渡辺裕一、
事務局 日光市所野 1541-2546 連絡先 070-3343-6496

【呼びかけ人】（五十音順）

秋野峯徳、阿部洋子、石川敏夫、石戸洋子、岩見明、植木徳念、大貫知子、神山悠利、小池久美子、国府田毅、狐塚正宏、齋藤和夫、佐々木正直、佐藤次雄、椎木重春、菅沼清、高村文夫、たくきよしみつ、田中直代、谷進、塚崎庸子、富岡洋一郎、中川本信、波多江定夫、福田昇、藤本亮純、森初芳、森道暁、山下正和、山田貫栄、（4月13日現在）